

# 小学校プログラミング教育実施レポート

令和2年度から必修化された小学校プログラミング教育の実施の様子を紹介するものです。  
 未来の学びコンソーシアムにて実施内容の精査を行うものではありません。

学習活動名	電気のはたらき（理科）
学年	小学校第4学年
目標	乾電池の数やつなぎ方を変えたときの電流のはたらきについて、電流の強さと関係付けて正しく理解する。
教材タイプ	ビジュアル言語
使用教材	Scratch
環境	1人1台端末
都道府県	埼玉県
実施校	戸田市立笹目東小学校
学習活動の概要・児童の様子（プログラミングの活動を中心に記載ください。）	<p>1 前時までの振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電池のつなぎ方には直列と並列があること、電池の向き・流れる方向について確認する。</li> </ul> <p>2 課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">電池を正しくつないで車を走らせよう</div> <p>3 条件と授業の流れを確認する。</p> <p>4 ワークシートにプログラムを書く。</p> <p>5 プログラミングする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>見本のプログラムを見せて、完成のイメージを持たせる。</li> <li>ワークシートを見ながら、条件を設定する。</li> <li>必要に応じてサンプルプログラムを提示する。</li> </ul> <p>6 プログラムが意図したとおり走るかどうか確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ペアで端末を交換して、動作するかどうか確かめる。</li> <li>困っていることがあれば、ペアや周囲に相談し、改善点があれば、修正する。</li> </ul> <p>7 発表する。</p> <p>8 まとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>直列と並列では、電池の向き・流れる方向が異なることを再確認する。</li> </ul> <p>9 ふりかえりを書く。</p>
成果と課題	<p>○単元の発展として位置づけることが学習内容を確認なものにすることができた。</p> <p>▲サンプルプログラムがないと難しく、その使用を前提にした方がよい。</p>

